

報道関係各位

2019年9月20日  
プレスリリース

## 『リア王』の哲学的世界—伝わらない思いと価値観のずれ

日比谷図書文化館では「『リア王』の哲学的世界—伝わらない思いと価値観のずれ」を開催します。『ハムレット』『オセロー』に続いて執筆されたシェイクスピアの四大悲劇のひとつ『リア王』。長女と次女に裏切られ嵐の中をさまよう老いた王リアの悲惨を描き、人間の弱さを極限まで暴き出すこの悲劇の根底には、ユマニズム（人文主義）、ストア派哲学、新プラトン主義といった様々な思想哲学が流れています。

この講演では、それらを初心者にもわかるように解説しながら、この悲劇の奥深さを探ります。

悲劇の発端には父親と最愛の娘とのコミュニケーションギャップがあり、年寄りの考え方を古臭いと馬鹿にする新しい世代の価値観ゆえに悲劇は拡大します。『リア王』が現代に通じる悲劇であることを、英文の朗読を交えて、確認してゆきます。

**講師** 河合 祥一郎（日本シェイクスピア協会会長 東京大学芸術創造連携研究機構長）  
東京大学とケンブリッジ大学より博士号取得。東京大学大学院総合文化研究科教授。読売演劇大賞選考委員、新国立劇場評議員、早川清文学振興財団評議員ほか。自らが作（翻訳）・演出を担当する Kawai Project は 2019 年第 11 回小田島雄志・翻訳戯曲賞特別賞受賞。主著に『謎とき「ハムレット」』（ちくま学芸文庫）、サントリー学芸賞受賞の『ハムレットは太っていた』（白水社）、『シェイクスピアの正体』（新潮文庫）、『シェイクスピア』（中公新書）など。シェイクスピアの新訳も刊行中。



### 開催概要

- 日時：2019年10月25日（金）19:00～20:30（18:30 開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、  
① 講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、中村 nakamura-shoko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3340/ FAX：03-3502-3341

ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/